

所在地	福岡県福岡市中央区大名
構造・規模	S造2階建
建築用途	スケルトン貸し商業ビル
建築面積	132.33㎡
延床面積	243.65㎡
主要仕上材	屋根・外壁：高耐食溶融亜鉛メッキ鋼板（ZAM）ア1.0 カーテンウォール：FB100×16加工 シルバー焼付塗装
竣工	2003年7月
施工	九州建設株式会社

□内装デザインは、高島屋スペースクリエイツ株式会社による。

計画地は福岡市の中心部、大名にある。特有の複雑かつ細分化された地割とそこに展開されている建築・インテリア・看板・ファッションといった都市の視覚的要素が、都市にテーマパークの様な「回遊性」を与え、通り行く人々を刺激し続けている。

このコンテキストにおいて、6m×31mという特殊な敷地形状をもつ、スケルトンの商業建築の計画に求められるものは、

- ・敷地形状をそのまま利点として建築計画に取り込むこと
 - ・このコンテキストに適切な、形態・動線計画を選択すること
 - ・内装デザインを納める「ハコ」としての役割を見つめ直すこと
- であると考えた。

また、レンタル方式として、1・2階それぞれ個別または全棟一括、いずれの場合でも貸し出せるシステムを考案した。

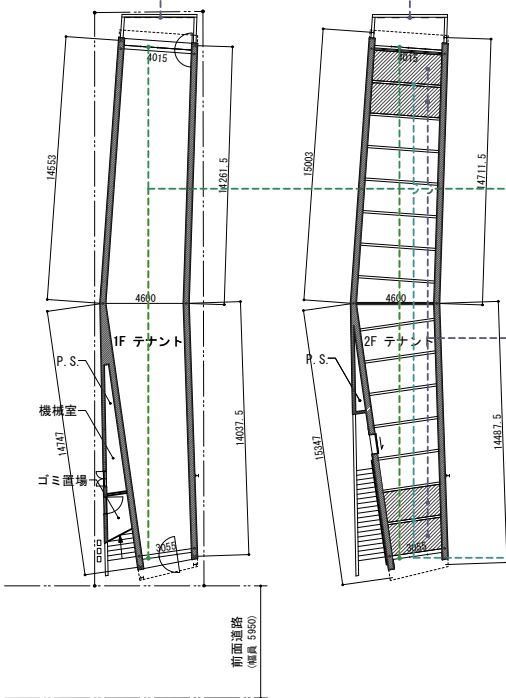


JCD（社団法人日本商環境設計家協会）
デザイン賞2004入選作品

表層のみが飾られた閉塞的な街並みに、
éclat slit（輝くスリット）を挿入する。

1F Plan

2F Plan



ワイヤーメッシュ
夕刻からはライティングされるステンレス製のワイヤーメッシュを設置することで、前面道路を通過してゆく人々の視線を、内部へと導くことを目的としている。

排煙窓
細長い排煙窓は、空間のもつ奥行き感をさらに強調する。

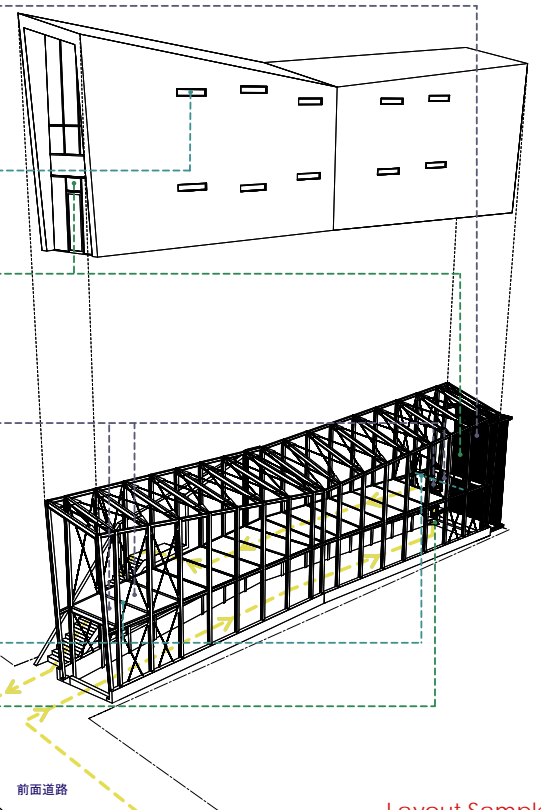
カーテンウォール
FB100×16で構成されたカーテンウォールは、必要に応じて取外すことができ、テナント工事の際は大型の什器や家具等の搬入も可能である。

取外可能スラブ
この部分のスラブはALC+鋼板で構成されており、部分的に取外すことができる。このシステムが、全棟一括賃を可能にしている。

取外可能梁
上記スラブと同様、この部分の梁も取外すことができる。

内部階段
スラブ・梁を取外した部分には、螺旋階段等の設置も可能である。建築側で設置する外部階段で建築基準法・福祉のまちづくり条例をクリアすることで、テナント設置の内部階段には法規の規制を取外し、自由度を持たせている。

内装工事
内装工事に伴う家具・設備等を、床下及び壁内部に埋め込むことのできる仕組みにすることで、間口の狭い内部空間を有効に活用し、大名の持つ「回遊性」を建物正面で終わらせることなく導入できる。



Layout Sample

「折れ曲がる」平面形態が空間に動きを与え、敷地の持つ奥行き感を敢えて強調すると同時に、曖昧な領域設定を行う。

株式会社松岡祐作デザインオフィス

この都市の持つ「回遊性」を建築へと「道的」に導入することを可能にする。



形態、材質、スケール・・・建築の持つ諸要素が、この都市の持つリズムにアクセントを与える。



建築を構成する伸びやかなベベルラインが、街並みに対しては建築を、建築に対しては内装デザインや商品を、より顕在化させてゆく。

